



鈴鹿市立明生小学校

明生の旗高く

< 学校教育目標 >

地域とともに
明るく元気に生きる
明生の子

6年生を送る会開催

2月20日、6年生を送る会が行われました。全学年が体育館に入って、在校生の出し物、そして卒業する6年生の出し物をお互いに見合いました。在校生からは6年生への感謝の気持ちを表現し、6年生からは在校生にありがとうの気持ちとこれからの明生小学校を支えてほしいというメッセージを伝えるものでした。

在校生からの出し物や飾りつけは3学期に入り、クラスや学年で相談し、練習や準備を重ねてきたものです。6年生は卒業式で歌う楽曲を披露しました。6年生は練習途中ですが、気持ちが伝わるような優しい歌声でした。

全体の運営は、来年、明生小学校を引っ張っていく5年生が行いました。自信に満ちた運営でした。ありがとうございました。頑張れ明生っ子！！



ボランティアの皆さん、ありがとうございました

2月28日、地域や学校で見守りやボランティアの方々に、子どもたちからお礼の花鉢とメッセージ、プレゼントを手渡しました。ご都合のつかない方もたくさんおり、全員の皆さんに、感謝の気持ちを伝えることができず申し訳ありませんでした。しかし、子どもたちや職員も、たくさんの方々に支援していただき、見守られているということを確認しました。

今回は集合形式をとり、直接感謝の気持ちを伝えることができました。普段はサポートをしていただくことがたくさんあっても、なかなか気持ちを伝えることができませんでした。ボランティアさんが一堂に会していただくことで、たくさんの皆さんに支えていただいていると子どもたちは実感できたと思います。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます。



学校運営協議会の動き



【自治会長懇談会 2/27】

明生小学校に子どもたちが通学している8つの地域の自治会長さんに集まっていただきました。この日は授業の様子も見ていただきました。懇談会では、地域と学校とのつながりが大切であることを再確認いただきました。学校の様子や運営協議会の活動についても説明をし、皆さんに好感を持っていただきました。今後も地域の応援者として、小学校を支えていただければ幸いです。よろしくお願ひいたします。

れば幸いです。よろしくお願ひいたします。

今年度最後の「学力パワーアップ週間」

メディア時間の自己目標(分/日)

	5/22-5/28	6/19-6/25	9/25-10/1	11/20-11/26	3学期
1年生	81	73	72	81	96
2年生	84	84	85	89	92
3年生	100	152	127	127	111
4年生	114	106	112	119	130
5年生	134	166	173	153	153
6年生	137	139	150	151	186

学習時間の自己目標(分/日)

	5/22-5/28	6/19-6/25	9/25-10/1	11/20-11/26	3学期
1年生	27	28	27	29	29
2年生	38	32	37	30	31
3年生	36	35	43	43	38
4年生	38	44	47	42	39
5年生	46	40	47	40	44
6年生	44	41	44	42	38

1年間「学力パワーアップ週間」に合わせて、学習や家庭読書の取組、ありがとうございました。

お手伝いや読書、運動についてコメント記入の様子が見受けられました。楽しそうなエピソードもありました。おうちの方との会話の様子も感じられます。またチェックシートを使い、生活のリズムをうまくコントロールできるという子どもの感想もありました。これからも家庭生活でチェックシートの取組を活用していきましょう。

取組の中で学習時間とメディア時間のバランスについて、うまくいかない場面もあり悩んでいる子どもたちの様子もうかがえます。学年が一つ上がることで子どもの自主性に任せることも増えてくると思いますが、まだまだ家庭でのおうちの方の存在は大きいものがあります。家庭での約束やルール作りを、ぜひ子どもたちと一緒に考えていただければと思います。

学校だより7号(10月)からアンケートの集計、分析を通して(再掲)

アンケートを通して明生小学校(おうちの方、地域の方、教職員)が協働して取り組んでいきたいことをまとめました。

=ご家庭や地域の皆さんにお願いしたいこと=

ご家庭でお願いしたいこと

家族と過ごす時間を大切にしてください

読書の取組 学習の出来具合を見たり、一緒にやってみる

自主学習にも取り組んでみる(中・高学年は明生ノートの利用)

将来の夢ややりたいことを一緒に話をしてみる

地域でお願いしたいこと

地域の方とのふれあいを大切に 見守りやあいさつの励行、声掛けを